

## 平成28年度 事業報告について

能美市シルバー人材センターとして、市民からの受注件数の順調な伸び、そして企業からの派遣、公共機関からの施設管理、草刈等の受注も増加しており、それらの仕事を請負うことのできる会員の増加を目指してきました。また、北陸新幹線の工事に伴う発掘業務の受注や、高齢者宅の家事支援などの新たな分野の受注もありました。しかし、定年延長や景気の回復で入会される会員の年齢が高くなる傾向にあり、草刈、剪定などに従事される会員の増加を目指すことが課題となってきました。

本年度の受託事業実績は受託件数で 2,824 件となりました。就業延人数は 42,621 人で 1.4%増、就業率は 80.3%で前年比 0.3%増加いたしました。

契約金額は 1 億 4,920 万円余りで、内訳は公共関係で約 5,294 万円、民間事業所で約 5,733 万円、一般家庭で約 3,732 万円、独自事業で約 161 万円に対前年度約 259 万円の減額となりました。

一般労働者派遣事業については、契約件数 141 件、就業延人数は 14,282 人、契約額は 5,041 万円余りとなりました。内訳は公共関係で約 2,035 万円、民間事業所で約 3,005 万円となりました。今後も適正就業を念頭に引き続き努力していく必要があると考えています。

会員の働きやすい環境と安全性を高めるために職群班との連絡調整にも配慮しながら円滑な運営に努めました。

会員数については、前年度末 465 名に対し、平成 28 年度末は 447 名と 18 名（男 8 名、女 10 名）減少いたしました。

会員全体の平均年齢は 72.3 歳と前年度に比べ若干上がっています。男女別では男性が 72.7 歳、女性が 71.8 歳で、会員の最高年齢は 87 歳です。粗入会率は市の 60 歳以上の人口 15,129 人に対し 2.95%となっています。

以下、事業実施状況の概要を報告いたします。

### 1. 会員の加入状況

単位：人

| 年 月 日            | 男     | 女     | 計     | 摘 要       |
|------------------|-------|-------|-------|-----------|
| 平成 28 年 3 月 31 日 | 2 8 0 | 1 8 5 | 4 6 5 |           |
| 中 途 入 会 者 数      | 3 3   | 2 2   | 5 5   |           |
| 中 途 退 会 者 数      | 4 1   | 3 2   | 7 3   |           |
| 差 引 き 増 減        | △ 8   | △ 1 0 | △ 1 8 |           |
| 平成 29 年 3 月 31 日 | 2 7 2 | 1 7 5 | 4 4 7 | 対前年 18 人減 |

(地区別会員数)

単位：人

| 区 分     | 男     | 女   | 計     | 摘 要 |
|---------|-------|-----|-------|-----|
| 根 上 地 区 | 1 1 1 | 8 4 | 1 9 5 |     |
| 寺 井 地 区 | 8 1   | 5 8 | 1 3 9 |     |
| 辰 口 地 区 | 8 0   | 3 3 | 1 1 3 |     |

計 4 4 7 人

## 2. 受託事業の実績

単位：円

|           | 平成 2 8 年度   | 平成 2 7 年度   | 差 引        | 前年度比  |
|-----------|-------------|-------------|------------|-------|
| 受託件数 (件)  | 2,824       | 4,012       | (※1)       |       |
| 就業延人数 (人) | 42,621      | 42,051      | 570        | 1.4%  |
| 契約金額 (円)  | 149,217,693 | 151,814,937 | △2,597,244 | △1.7% |
| 就業率 (%)   | 80.3        | 80.0        | 0.3        | 0.3%  |

(契約金額の内訳)

(単位：千円)

|       | 平成 2 8 年度 | 平成 2 7 年度 | 差 引    | 前年度比  |
|-------|-----------|-----------|--------|-------|
| 公共    | 52,945    | 53,556    | △611   | △1.1% |
| 民間事業所 | 57,335    | 61,217    | △3,882 | △6.3% |
| 一般家庭  | 37,323    | 35,724    | 1,599  | 4.4%  |
| 独自事業  | 1,614     | 1,317     | 297    | 22.5% |
| 合計    | 149,217   | 151,814   | △2,597 | △1.7% |

## 3. 一般労働者派遣事業の実績

|           | 平成 2 8 年度  | 平成 2 7 年度  | 差 引        | 前年度比  |
|-----------|------------|------------|------------|-------|
| 契約件数 (件)  | 141        | 480        | (※1)       |       |
| 就業延人数 (人) | 14,282     | 14,843     | △561       | △3.7% |
| 契約金額 (円)  | 50,414,235 | 52,223,802 | △1,809,567 | △3.4% |

(契約金額の内訳)

(単位：千円)

|       | 平成 2 8 年度 | 平成 2 7 年度 | 差 引    | 前年度比  |
|-------|-----------|-----------|--------|-------|
| 公共    | 20,357    | 19,923    | 434    | 2.1%  |
| 民間事業所 | 30,057    | 32,300    | △2,243 | △6.9% |
| 合計    | 50,414    | 52,223    | △1,809 | △3.4% |

(※1)平成 28 年度よりカウント方法が変更になったため比較できない。

#### 4. 安全・適正就業の徹底

(1) 会員の安全・適正就業の向上を図るため、安全委員会を中心に会員への安全就業への周知、会員が作業中のところへのパトロールを実施し、安全への点検を実施しました。また、加賀市管内での県連合会との合同の現場巡回パトロールにも参加しました。

安全標語の募集については 22 人の会員から 58 点の応募作品があり、安全委員会で審査の結果、優秀作品 5 点を県シルバー連合会へ提出しました。

(2) マイクロバス安全運転研修会の実施

マイクロバスを運転する場合、加齢によって生ずる体力の衰えが反射神経や動体視力等に影響します。不注意、油断等に起因する事故を防止するために、こまつ自動車学校で 65 歳以上の 15 名が安全運転研修を受講しました。

(3) 事故発生件数

会員の安全意識の高まりにより、事故件数は 8 件減少しましたが、入院に至ったけがや体調を崩して緊急搬送された事故が発生しました。

重篤な状況にならなかつたものの、少しの気の緩みで重大な結果になりうる事故もあり、無理せず、安全を確認して作業に携わることに心掛けていくことが重要であります。

「慣れによる 心のすきまにひそむ事故」昨年度の県の最優秀作品です。

##### 事故発生件数

|          |     |
|----------|-----|
| 傷害保険事故   | 8 件 |
| 賠償責任保険事故 | 4 件 |
| その他事故    | 5 件 |

#### 5. 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの啓発宣伝とボランティア活動を兼ねて下記の活動を実施しました。

(1) 能美市の各地区で開催されたスポーツフェスティバルにおいて、会員、事務局職員が啓発用ティッシュを配布しました。

(2) 昨年に引き続き、シルバー人材センター前広場で、市民への日頃の感謝を込めて、「感謝祭イベント」を開催しました。事前の宣伝効果もあり多くの市民の皆様にご来場いただき、独自事業で栽培した「加賀丸いも」やゆず同好会が収穫したゆず、会員が育てた野菜の直販を行いました。そして、会員による丸いも入りつきたて餅や、丸いも入り

豚汁を振る舞いました。

会場の設営や振る舞いサービス面での課題があり、今後の開催に向け、会員みなさんでより良いイベント開催ができるよう考えていきます。

(3) 8月21日の辰口まつりに辰口地区会員13名が「ボランティアごみスタッフ」として清掃活動に参加して環境美化に努めました。

(4) 12月28日、各地区会員が門松づくりを行い、市役所本庁舎、寺井警察署、根上総合文化会館、寺井地区公民館、辰口福社会館、里山の湯、物見山体育館、クアハウス九谷の8カ所に門松を設置しました。

新聞記事にも取り上げられ、センター事業の啓発とPRに効果がありました。

(5) シルバー会員有志が管理し、栽培するゆず畑は、同好会で運営していますが、同好会会員の減少で管理が厳しくなっており、今年度はゆずの木の剪定を剪定班にお願いし、10名の会員さんに作業していただくことができました。また、国造ゆず生産組合との連携も視野に入れて、果実の活用方法を模索しています。

## 6. 独自事業「加賀丸いも」栽培の実施

加賀丸いも栽培は、25アールの作付け分の収穫を終えました。

丸いも出荷量はJA根上へ1,387kg、個人・団体の顧客には1,582kgを販売し、ほぼ全収量を完売することが出来ました。売上額は1,388,610円となりました。

尚、次年度作付け用「種いも」として確保した数量は600kgで売上換算額は600,000円となり、これらに交付金109,200円を加えると総生産額は2,097,810円となりました。

## 7. 就業機会の拡大

地理的表示保護制度(GI)登録された「加賀丸いも」による地域就業機会創出・拡大事業として、休耕田での丸いもの自主栽培や栽培農家の人手不足を担っていくことを目指すこととし、事業要望しました。

高齢者の雇用・就業機会の確保を図るための方策の一つとして、55歳以上で就業意欲のある人を対象に「技能講習会」を県連合会と連携して能美市寺井地区公民館で実施しました。

| 講習会等名      | 実施日           | 日数 | 受講者数 |
|------------|---------------|----|------|
| ビジネスパソコン講習 | 12月13日～12月20日 | 5日 | 15名  |

センターでは受講生募集チラシを作成して新聞折り込みの結果、講習会への応募とともに仕事の依頼も増加し効果がありました。

尚、技能講習を受けたものの就職できなかった受講者に対しシルバー会員登録をお願いするなど勧誘活動も行ないました。